

## 第20回文の京景観賞 最終選考候補物件一覧

令和3年10月26日表彰分科会決定

## 1 都市景観部門最終選考候補物件：3件

受付番号	名 称	所 在 地
6	本郷給水所公苑	本郷2-7
22	林の中の「大塚公園みどりの図書室」	大塚4-49-2
27	新たな共同印刷	小石川4-14-12

## 2 景観づくり活動部門最終選考候補物件：1件

受付番号	名 称	所 在 地
1	「ほんごう街クラブ」の継続的活動により、ふるさと景観の魅力を再発見する	主に旧本郷区エリア (本駒込、千駄木、白山、向丘、本郷など)

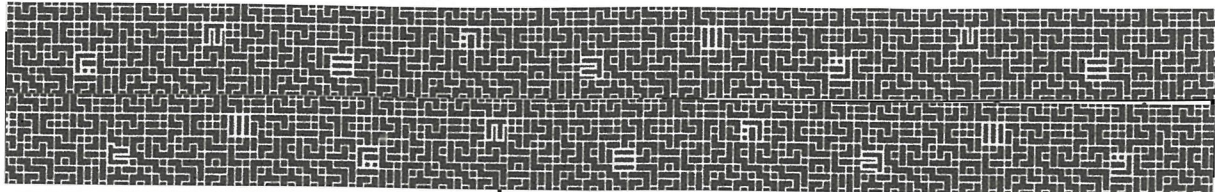
## 3 こども景観写真部門最終選考候補物件：3件

受付番号	名 称	所 在 地
2	スイレンと内庭	後楽1-6-6 (小石川後樂園)
3	ずっと名前が分からなかった気になる坂	千駄木1と2の間 (解剖坂)
5	ご国寺にかかるようせいの橋	大塚5-40-1





## 第20回文の京景観賞応募用紙



部門 (○を付ける。)	<input checked="" type="radio"/> 1 都市景観部門 <input type="radio"/> 2 景観づくり活動部門 <input type="radio"/> 3 こども景観写真部門		
タイトル	林の中の「大塚公園みどりの図書室」		
所在地 (活動、撮影場所)	文京区 大塚 4-49-2		

※都市景観部門に建築物を応募する場合は、以下を分かる範囲でご記入ください。

自薦・他薦 (○を付ける。)	<input type="radio"/> 1 自薦（自薦とは、事業主・設計者・施工者からの応募です。） <input checked="" type="radio"/> 2 他薦		
事業主		施工者	
設計者		敷地面積	

※景観づくり活動部門に応募をする場合は、以下をご記入ください。

活動代表者(氏名)	
活動代表者連絡先	
活動内容	

応募理由や説明(簡潔に)

大塚公園の林の中に、山小屋風のしっとしたデザインの図書室が  
建っている。小規模だが樹下で読書もできる「文の京」の図書  
館といふとよい。白に青い色合いである。

募集のきっかけ  1 区報     2 ポスター・ちらし     3 CATV     4 ホームページ  
(○を付ける。)



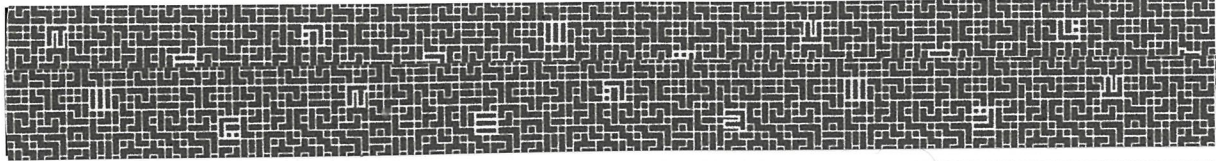
※ ここは、事務局で記入

部門	受付番号
1	22





# 第20回文の京景観賞応募用紙



部門 (○を付ける。)	<input checked="" type="radio"/> 1 都市景観部門 <input type="radio"/> 2 景観づくり活動部門 <input type="radio"/> 3 こども景観写真部門
タイトル	新たな共同印刷
所在地 (活動、撮影場所)	文京区 小石川 4-14-12

※都市景観部門に建築物を応募する場合は、以下を分かる範囲でご記入ください。

自薦・他薦 (○を付ける。)	1 自薦（自薦とは、事業主・設計者・施工者からの応募です。）    2 他薦		
事業主		施工者	
設計者		敷地面積	

※景観づくり活動部門に応募をする場合は、以下をご記入ください。

活動代表者(氏名)	
活動代表者連絡先	
活動内容	

応募理由や説明(簡潔に)

昔からの共同印刷のビルが最新に立ち替わり、  
その際 路面のカーブの形が残されていることに感銘した。

募集のきっかけ (○を付ける。)	1 区報 <input checked="" type="radio"/> 2 ポスター・ちらし    3 CATV    4 ホームページ 5 その他( )
---------------------	--



※ ここは、事務局で記入

部門	受付番号
1	27







## ほんごう街クラブ

(6) 現在のメンバーは、次のとおりである。



### 4. これまでの活動と今後の活動内容 (2011年～2018年)

1. まち歩きで考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水窪川の水跡をたどる(2011.11.23)</li> <li>・東大下水の水跡をたどる(2012.5.19)</li> <li>・本郷駒込マップで地域を歩く(2013.11.2)</li> <li>・長池～旧谷戸川沿いを歩く(2014.6.22)</li> <li>・田端八幡神社～藍染川を歩く(2014.9.6)</li> <li>・早春まち歩き・駒込病院通り(2015/2/28)</li> <li>・白山界わいを歩く(2015/5/17)</li> <li>・中山道まち歩き1(2017/9/17)</li> <li>・中山道まち歩き2(2017/11/19)</li> <li>・成増・白子川まち歩き(2018/5/12)</li> <li>・駿河台・本郷まち歩き(2018/6/23)</li> <li>・千石虎橋通りまち歩き(2019/4/28)</li> <li>・</li> </ul>	◎中山道冊子にもまち歩きでの情報を紹介する
2. 地域の昔かたり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「千駄木の生活と思い出を語る」</li> <li>・「明化小学校の思い出を語る」</li> <li>・「千石交差点の立体化の工事中止」</li> <li>・「千石図書館物語」語る会(2019/4/28)</li> </ul>	5/10 10/18  
3. 本郷駒込マップ2 (10月～2016年3月)	・「地域再発見パンフ」の作成 (2015年の総まとめ成果として印刷)	A5サイズ・16P 目次・メニュー検討
4. 中山道散策マップ (その1、その2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文京中山道散策マップ(2021年完成予定)</li> <li>その1(お茶の水～追分)</li> <li>その2(追分～巣鴨)</li> </ul>	A3サイズ・表裏 12分折り×2

<ほんごう街クラブ・会則>

平成 28 年 4 月 30 日制定

第1条 (名称・事務所・連絡先)

ほんごう街クラブ



第2条 (目的)

・自分たちの住む地域の歴史・文化・地域の魅力を深く知り、まち歩き、まちづくりを継続的に展開していく。

第3条 (活動内容)

- ・みちとまちをより深く知るための“まち歩き”を行うこと。
- ・地域のなりたちや大切な風景を再発見すること。

第4条 (会員の資格)

- ・年会費を払って、会議やまち歩きに参加すること。

第5条 (役員)

- ・会長（代表）と会計を置くこと。

第6条 (役員を選出方法)

- ・選出方法は互選で行うこととする。

第7条 (役員任期)

- ・任期は2年間とする。

第8条 (総会・役員会)

- ・年1回、原則として4月（年度初め）に行うこととする。

第9条 (経費)

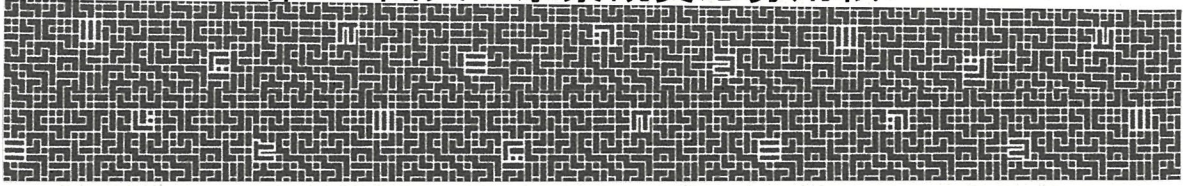
- ・会員の年会費は、原則2000円とする。
- ・また、参加状況によって会費を半額にすることもある。

第10条 (会計年度)

- ・毎年4月から1年間とする。



## 第20回文の京景観賞応募用紙



部門 (○を付ける。)	1 都市景観部門    2 景観づくり活動部門 <b>③</b> こども景観写真部門
タイトル	スイレンと内庭
所在地 (活動、撮影場所)	文京区 後楽1-6-6

※都市景観部門に建築物を応募する場合は、以下を分かる範囲でご記入ください。

自薦・他薦 (○を付ける。)	1 自薦（自薦とは、事業主・設計者・施工者からの応募です。） <b>②</b> 他薦		
事業主		施工者	
設計者		敷地面積	

※景観づくり活動部門に応募をする場合は、以下をご記入ください。

活動代表者(氏名)	
活動代表者連絡先	
活動内容	

応募理由や説明(簡潔に) 小石川後楽園の一番奥にある内庭に行ったら、スイレンがたくさん咲いていて、スッポンがひなたぼっこしていて本当にビックリしたから。行って見ないと分からない発見があつてとても楽しかったからおうぼしました。

募集のきっかけ (○を付ける。)	1 区報    2 ポスター・ちらし    3 CATV    4 ホームページ <b>⑤</b> その他(文京パチリ )
---------------------	--

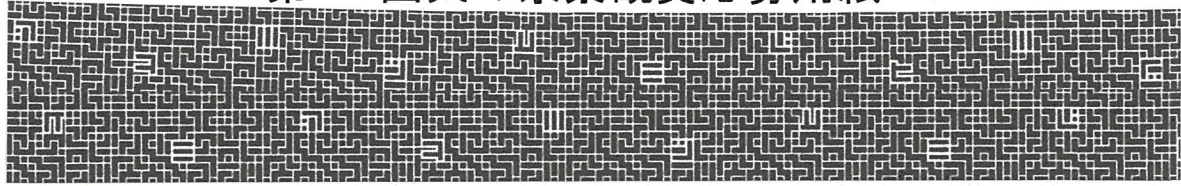


※ ここは、事務局で記入

部門	受付番号
<b>3</b>	<b>2</b>



## 第20回文の京景観賞応募用紙



部門 (○を付ける。)	1 都市景観部門    2 景観づくり活動部門 <input checked="" type="radio"/> 3 こども景観写真部門
タイトル	ずっと名前が分からなかった気になる坂
所在地 (活動、撮影場所)	文京区 千駄木 解剖坂

※都市景観部門に建築物を応募する場合は、以下を分かる範囲でご記入ください。

自薦・他薦 (○を付ける。)	1 自薦（自薦とは、事業主・設計者・施工者からの応募です。） <input checked="" type="radio"/> 2 他薦		
事業主		施工者	
設計者		敷地面積	

※景観づくり活動部門に応募をする場合は、以下をご記入ください。

活動代表者(氏名)	
活動代表者連絡先	
活動内容	

応募理由や説明(簡潔に)    自宅へ向かうための近道なのに、標識がなくて名前がずっと分からなかった坂道は、実は「かいぼう坂」だったことにおどろいて、どうしてその名前になったのか由来を調べるきっかけにもなってきたようみぶかった坂だったからです。

募集のきっかけ (○を付ける。)	1 区報    2 ポスター・ちらし    3 CATV    4 ホームページ
	<input checked="" type="radio"/> 5 その他(文京パチリ)

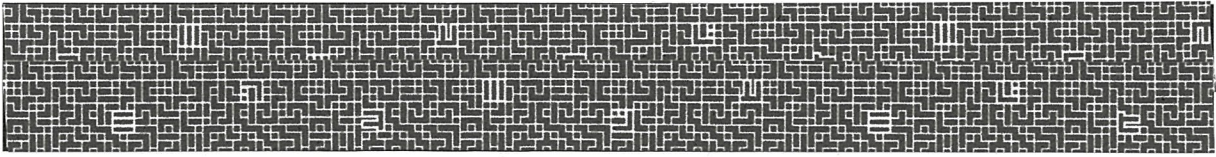


※ ここは、事務局で記入

部門	受付番号
3	3



## 第20回文の京景観賞応募用紙



部門 (○を付ける。)	1 都市景観部門    2 景観づくり活動部門 <b>③</b> こども景観写真部門
タイトル	ご国寺にかかるようせいの橋
所在地 (活動、撮影場所)	文京区大塚 5-40-1 護国寺

※都市景観部門に建築物を応募する場合は、以下を分かる範囲でご記入ください。

自薦・他薦 (○を付ける。)	1 自薦（自薦とは、事業主・設計者・施工者からの応募です。）    2 他薦		
事業主		施工者	
設計者		敷地面積	

※景観づくり活動部門に応募をする場合は、以下をご記入ください。

活動代表者(氏名)	
活動代表者連絡先	
活動内容	

応募理由や説明(簡潔に)

ご国寺は文京区の駅の名前にもなっている古くて有名なお寺です。毎朝、お年よりから子どもまで

仲良くラジオ体操をしていて、にじがかかった日にこの写真をとりました。

募集のきっかけ    1 区報    2 ポスター・ちらし    3 CATV    4 ホームページ  
(○を付ける。)

**⑤** その他(文京パチリ )



※ ここは、事務局で記入

部門	受付番号
<b>3</b>	<b>5</b>